

鶴来高等学校との議会報告会で寄せられた意見について

No	生徒からの意見	常任委員会での協議内容
1	コンビニなどのお店が少ないので不便である。	現在のところ、新たなコンビニエンスストア等の出店予定はなく、地区内のショッピングセンター等、既存の施設を御利用いただきたい。
2	街灯が少なく学校の帰り道が暗い。	現地を確認し、必要であれば関係機関と協議し設置の検討をしたい。
3	歩道が狭く舗装状況が悪いところがある。	舗装状況が悪いところについては、現地調査を行い、必要な箇所から修繕したい。
4	バスの時刻表が積雪時には見えなくなっていることがある。待合室を設置するなど対策をしてほしい。	待合室については、市では設置していない。広報等で近隣の方々に除雪について御協力を呼びかけたい。
5	①白峰から鶴来駅までのバスで運転手のマナーが悪い。安全な運転を心掛けてほしい。 ②バスの本数が1時間に1本程度で、乗れなければ学校に遅刻してしまう。 ③終電が早く本数も少ない。 ④日御子駅と鶴来駅の間に駅を設置してほしい。	①運行している加賀白山バスに対して丁寧な応対、安全運行するよう即連絡をした。加賀白山バスでは乗務員に適切に指導するとの回答をいただいている。 ②各路線とも利用客が少なく、県と市で補助しながらやっと維持している状況で、増便は難しい。 ③利用が少なく増便は難しいかと思われる。 ④平成5年に鶴来高校が現在の月橋町に移転した際に地元要望があったが、周辺に住宅地が無く、鶴来高校の生徒以外の利用者が見込めないことから駅設置が見送られたという経緯がある。さらに現在、移転当時よりも生徒数が減少していることから北陸鉄道としては新駅の設置は困難という見解を聞いている。
6	自転車で白山郷公園と児童館の間を通るとき暗い。	安全・安心のためにも、御指摘の場所に街灯を設置することで検討したい。
7	今年の豪雪では、除雪されているところとそうでないところがあった。除雪が不十分なところでは圧雪やわだちができていた。	除雪体制の増強、路線の見直しや国、県との連携を密にし、迅速に除雪が行えるよう努めていく。
8	町内から出るところにミラーを設置してほしい。	町内のカーブミラー設置の要望については、町会要望により実施しているが、市道部分においては現地を確認し、必要であれば関係機関と協議して設置を検討したい。
9	ゆきママとしずくちゃんのグッズを作って近隣の地域に広めてはどうか。	昨年度から新商品開発助成金制度を設け、事業者者に商品開発を促している。携帯ストラップなどの作成も検討したい。
10	綿ヶ滝の階段が急で危ないので整備してほしい。	綿ヶ滝の階段は切り立った断崖に位置することから、安全対策工事の施工は金額的にも工法的にも容易なものではない。しかし、観光地が安心・安全であることは当然であることから、階段の整備については今後の研究課題とし、まずは綿ヶ滝を訪れる皆さんへの注意喚起をさらに充実させる。
11	小舞子海岸の浜辺にガラス片が落ちていて危険であり、きれいにしてほしい。	海水浴シーズン前には、市民、企業、行政が力を合わせ海岸の清掃活動に取り組んでいる。これからも、ケガの予防を呼び掛けると共に、1人でも多くの市民の環境美化清掃ボランティア活動への参加を呼び掛けたい。

12	県外からの誘客を図るために、SNS、ツイッターなどでもっとイベントの広報をしてはどうか。	市ホームページ、公式フェイスブックページ、動画共有サイトYouTubeを活用し、タイムリーな情報を提供するように心がけている。引き続きこれらの媒体を通じて、白山市をPRするとともに、スマートフォン用のコンテンツ作成、メニューリストの改修も検討したい。
13	公園に遊具を充実させるなど遊べる施設がほしい。	今後、老朽化した遊具を更新する際は、大人や高校生でも利用できる遊具の設置について検討する。
14	B級グルメ「TKGY」をもっと広めてほしい。	白山市観光連盟の観光情報ホームページうらら白山人でのPRのほか、関連パンフレット等でも紹介しており、今後も継続して市内の食の魅力の発信を進める。
15	全国的に有名な飲食などのチェーン店を誘致してほしい。	全国展開しているような有名飲食チェーン店の出店は、その企業の経営判断によるものであり、市による誘致は難しい。